## 会議結果報告書

会議名	令和4年度第1回相模原市スポーツ少年団総会		
日時	令和4年5月18日(水)午後7時00分~午後7時35分		
会 場	相模原市立総合学習センター 4階 大会議室		
参加者	常任委員 出席 9 名、委任状 1 0 名、欠席 4 名 定数 2 3 名 委 員 出席 3 0 名、委任状 9 3 名、欠席 5 6 名 定数 1 7 9 名 事 務 局 3 名 (島田事務局長、篠﨑事業係長、中島)		
内容等	総会に先立ち、島田事務局長のあいさつの後、今年度の事務局の担当者(総括:篠崎、担当:中島)を紹介した。 事務局(篠崎事業係長)が司会を務め、総会を開会した。 はじめに、近藤本部長からあいさつをいただき、定足数の確認、議長の選出(近藤本部長)を行い、議長が議事を進行した。		
	議事 議案第1号「令和3年度事業報告及び収支決算について」及び報告第1号「令和3年 度監査報告について」事務局(中島)から一括して説明を行った。委員から出た意見は 次のとおり。 ・スポーツ少年団大会がコロナ等で中止になった場合、予算を市に返金するので なく子どもたちに還元できるようにしてほしい。		
	→大会が中止となった場合に、何かの形で還元できるよう検討していく。 その他、質疑等はなく承認され、議案の審議、報告は終了した。 例年との変更点など要点の説明は以下のとおり。収支決算については備考を参照。 ○事業報告		
	<ul> <li>・運動適性テストII…改定内容周知のため、順天堂大学から講師を呼び、実施方法の研修会を開催した。</li> <li>・指導者講習会…当初、市スポーツ協会と合同開催の予定であったが、感染症の影響によりスポーツ少年団本部事業の多くが中止となったため、令和3年度はスポーツ少年団単独で開催した。また、コロナ禍であることを踏まえ、オンラインで実施した。内容は元バレーボール全日本代表の益子直美氏に怒らない指導の重要性について講演いただいた。</li> <li>・スポーツ少年団大会…令和3年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため多</li> </ul>		
	くの事業が中止となったが、感染症対策を行い、9月から 12月にバドミントン、新体操など6種目のスポーツ少年 団大会を実施し、合計1,347人の参加となった。 ・スポーツ交流事業…厚木市スポーツ少年団との交流を予定し、厚木市スポーツ 少年団交流大会でのウォーキングに参加者を募集したが、 今年初めにオミクロン株の市内小中学生への感染が急拡大 したため、参加を取り止めた。		

・ハ イ キ ン グ…感染症拡大防止のため中止とした。

・スキー講習会…感染症対策を講じ、実施する予定で参加者を募集していたが、オミクロン株の市内小中学生への感染が急拡大したため中止とした。

## その他

- ○事務局(中島)から以下の事項について説明を行った。
  - ・令和4年度日本・県スポーツ少年団登録について

令和4年度日本・県スポーツ少年団登録について、各事業及び種目別交流大会の申込みと併せて、登録申請を行うことを周知し、日本・県スポーツ少年団の登録期間が4月1日から7月31日までとなっている旨の説明をした。また市の登録は6月30日までとなっており、期間内に用紙の提出も忘れないよう伝えた。

## ・指導者資格取得助成について

「令和4年度相模原市スポーツ少年団指導者資格取得助成事業要項」に沿って説明を行った。

今年度、スタートコーチ (スポーツ少年団) 養成講習会受講予定者の資格登録は、 来年 (令和5年) の10月1日付けとなるため、助成金の申請は来年度の受付けと なることを伝えた。

・令和4年度相模原市スポーツ少年団本部事業の日程について 令和4年度事業計画の日程未定の事業について第1候補日(案)を提示した。

事業名	日程	会 場
ハイキング	10月29日(土)	市内 (未定)
スキー講習会	令和5年2月18日(土)	サンメドウズ清里(山梨県)

スポーツ交流事業については、検討していた会場が使用できなかったため、再 度検討していることを伝えた。

なお、感染症の状況によっては変更となる場合もある。

## ・総会の通知について

現在、郵送している会議通知を、次回からメールで通知する。(メールアドレスがある方)また、総会の委任状の押印を廃止し、委任状の提出方法をメール可とする。ただし、メールアドレスがない方は今まで通り郵送する。

また、次第にはないが事務局(篠﨑)から、以下のことを伝えた。

スポーツ少年団のPRについて

4月29日に相模原ギオンスタジアムで開催予定であった「SC相模原・ドリームマッチ」にスポ少ブースを出展しPR活動を行う準備を進めたが、中止となってしまった。5月14,15日にアリオ橋本で開催した『みんなでチャレンジ!わくわくスポーツフェア2022』では、スポ少ブースを設けると共に日本空手道翔成會スポーツ少年団に空手の形の演武を披露してもらい、スポーツ少年団をPRできた。今後もブース出展できる機会があればPRし、団員加入に繋げていきたい。

終わりに、大澤副本部長からあいさつをいただき閉会した。